

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
E132H004		理科授業研究(中等) (Studies in Teaching of Science (Junior High School))															
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	2	4	教育学部 平成31年度以前入学生 用			氏名 三次 徳二 E-mail tokuji@oita-u.ac.jp 内線 7723											
授業の概要	今日の中・高等学校理科の指導においては、学校外の人材の支援を受けて、様々な課題を研究する取り組みが行われている。本授業では、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)などの取り組みや、地域の人材や保護者などと協力して行われた授業事例などを紹介し、中・高等学校理科の指導法について、受講者とともに考える。																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 スーパーサイエンスハイスクールなどにおける理科授業の特色について理解する。																	
目標2 学校外の人材と連携して行う理科授業の方法について、考えることができる。																	
目標3																	
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1 講義の概要、学校外の人材の支援を受ける必要性																	
2 地域の人材や保護者などと協力して行われた授業事例(主に中学校)																	
3 地域の人材や保護者などと協力して行われた授業事例(主に高等学校)																	
4 中学校における理科授業における探究活動や生徒自身の理科研究を見る視点																	
5 中学校理科自由研究発表会への参加																	
6 中学校における探究活動の指導法(指導案の作成、模擬授業)																	
7 高等学校理科課題研究などを通じた生徒の理科研究、研究発表会を見る視点																	
8 高文連科学専門部研究発表会への参加(物理部門や化学部門を中心に)																	
9 高文連科学専門部研究発表会への参加(生物部門や地学部門を中心に)																	
10 理科課題研究などにおける生徒の課題研究の指導法(指導案の作成、模擬授業)																	
11 SSHにおける生徒の理科研究、成果発表会を見る視点																	
12 SSH成果発表会への参加(口頭発表の聴講を中心に)																	
13 SSH成果発表会への参加(ポスター発表への参加を中心に)																	
14 SSHにおける理科の指導法																	
15 授業のまとめ																	
ラーニング	A:知識の定着・確認	演習,発表,模擬授業(場面指導),現地調査					工夫	その他の									
	B:意見の表現・交換																
	C:応用志向																
	D:知識の活用・創造																
時間外学習の内容と時間の目安	準備	事例調査(15h),模擬授業準備(15h)															
	事後	レポート作成(5h)															
教科書	中学校学習指導要領解説(理科)、高等学校学習指導要領解説(理科、理数科編)																
参考書	九州内SSHの報告書など																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	レポート	80%															
	模擬授業	20%															
注意事項																	
備考	この科目は『地域創生教育科目』です。																
リンク	URL																

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の実務 経験	文部科学省の教科調査官，高等学校の教員
実務経験を いかした教 育内容	科学技術系人材育成事業に関わる講義，探究活動の指導法に関わる講義